

新ごみ処理施設整備事業について

環境部 施設建設課

◎新ごみ処理施設等整備・運営事業に係る設計施工監理業務委託料の内容について

1 目的

「宝塚市新ごみ処理施設等整備・運営事業」は、DBO方式により実施されることから事業者が行う各施設等の設計・施工については、要求水準書をはじめとする入札関係書類、事業者提案、各契約書、各種協定書等に基づき、関係法令等を遵守し行われるものです。

当該事業に係る各施設及び設備は、一般的な建築物とは異なり特殊なプラント施設で長年にわたる各プラントメーカーのノウハウや経験により作り上げられたものです。設計や施工監理に当たって職員の技術だけでは十分な管理監督が難しいことから、市職員が持ちえない専門的な知識とノウハウ、高度な技術を持つ専門事業者に市の立場に立って、市の求める施設となるよう設計・施工の監理を委託するものです。

2 業務委託の概要

① 契約設計図書管理業務

本市と事業者の仮契約以降、本契約までの間に、事業者において入札時の基本設計図書及び提案書等を基に作成する「契約設計図書」について、入札関係書類との適合を確認する。また、必要に応じて協議への出席を行う。

② 実施設計監理業務

事業者が作成する実施設計図書等が入札関係書類、事業者提案、関係法令等、契約書等の内容を確実に反映した設計となるよう、確認、審査及び指導等を行う。

③ 施工監理業務

本市が要求する性能を満たす施設整備が行われるよう、入札関係書類、事業者提案、関係法令等、各契約書等、実施設計図書に基づき、施工監理を行う。

④ 事務補助業務

その他事業を遂行するにあたって必要な事務の支援及び循環型社会形成推進交付金の申請等に係る必要な支援を行う。また、本事業における関係機関等への協議及び申請の補佐並びに各種説明資料の作成の補助等を行う。

3 委託期間

令和4年9月12日から令和14年9月30日まで

4 委託料

10年間総額 459,800,000円(消費税込み)

うち令和5年度 64,020,000円(消費税込み)

財源として、循環型社会形成推進交付金の事務費を充当に一部充当。

◎ 令和5年度工事請負費の整備工事費の内容

1 令和5年度の新ごみ処理施設の工事内容について

- 植栽及び植木の撤去工事
- 仮設洗車場、整備棟建設
- 既存のプラスチックヤード、ストックヤード及び洗車場等の減築
- 既存一般駐車場に仮設リサイクル処理場受入施設を建設し、既存収集車車庫棟、洗車場を利用して仮設リサイクル処理場を整備
- 仮設計量設備の設置
- 仮設ランプウイの建設

2 令和5年度予算額

2,502,685,000円(消費税込み)

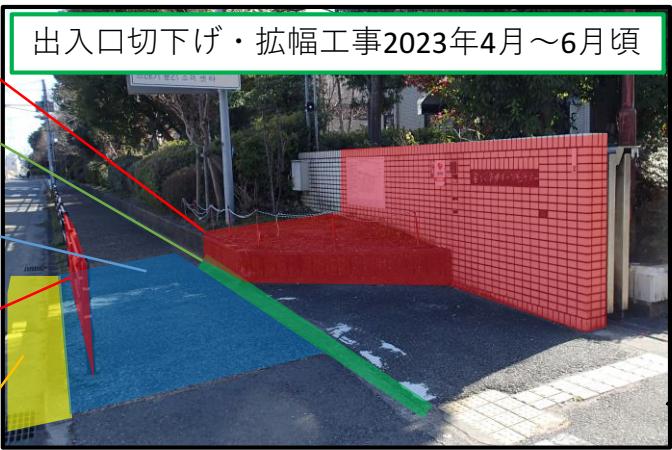
解体撤去

地先境界ブロック
据替

舗装 撤去新設

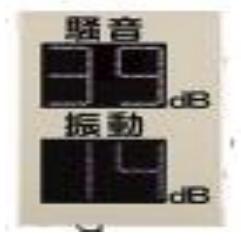
ガードレール 撤去

L型町渠 据替

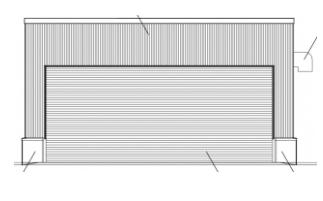


出入口切下げ・拡幅工事2023年4月～6月頃

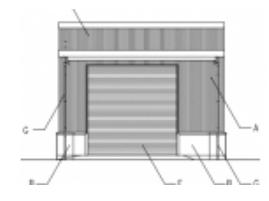
騒音・振動計
(敷地境界の振動、
騒音を計測します)



仮設洗車棟
工事着手日：
2023年5月頃



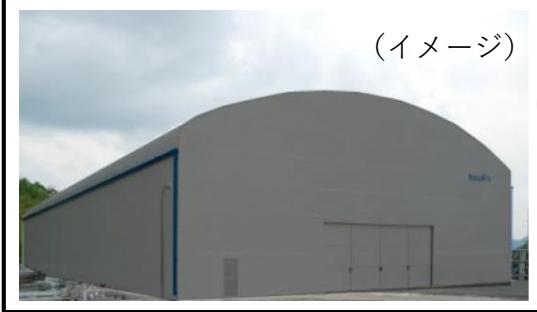
仮設整備棟
工事着手日：
2023年5月頃



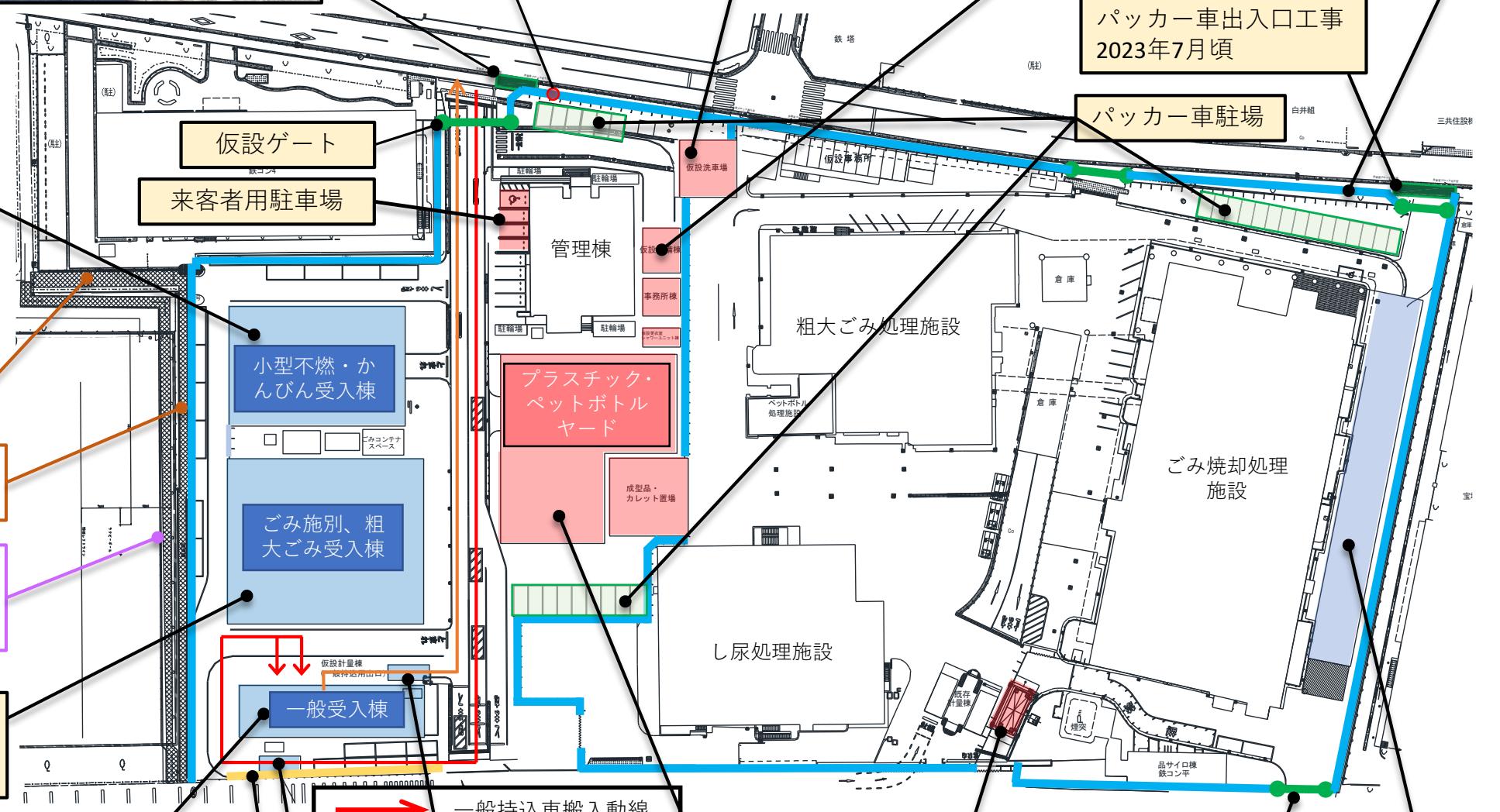
建設中の仮囲い
(イメージ)



小型不燃ごみかん・びん受入棟
工事着手日：2023年9月頃



(イメージ)



仮設遊歩道スロープ

既設遊歩道
2023年7月頃～2024年2月まで工事予定

仮遊歩道
2023年4月～2023年6月頃設置工事
2023年7月～2024年2月まで通行可能

ごみ選別、粗大ごみ受入棟
工事着手日：2023年8月頃
(ごみ処理装置を設置します)

受入ストックヤード棟
工事着手日：
2023年8月頃
(建物を減築します)



一般持込車荷受場所
(東面より見る)

→ 一般持込車搬入動線
→ 一般持込車退出動線

一般持込車用
計量機 (出口)

一般持込車用
計量機 (入口)

フェンス

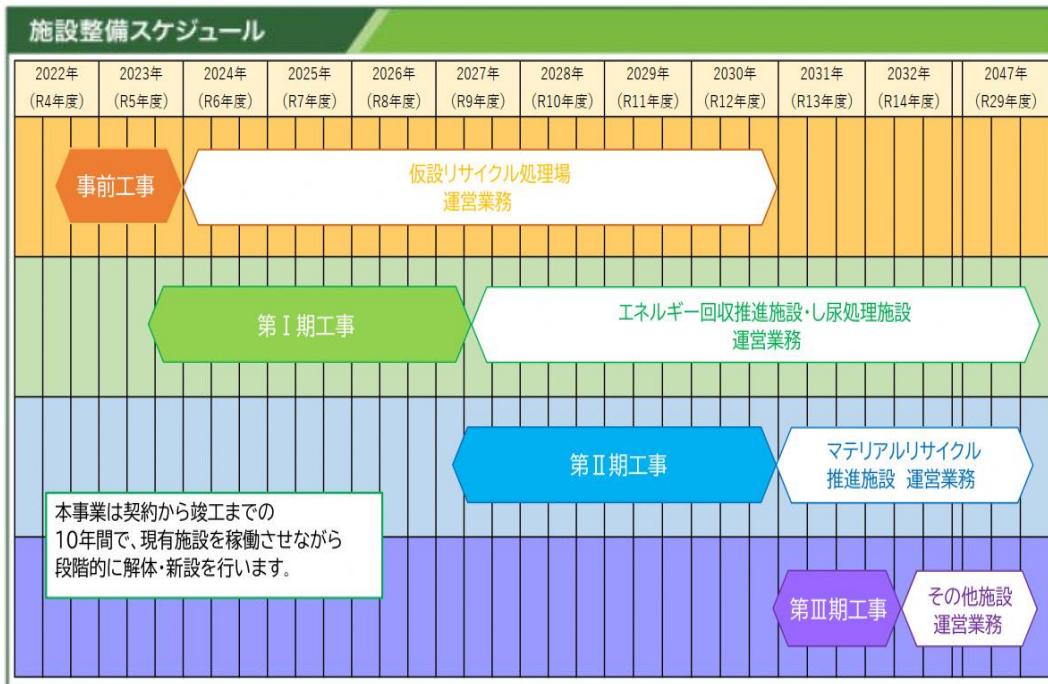
登録車用計量棟
工事着手日：2023年10月頃

プラスチック類・ペットボトル受入棟
工事着手日：2023年5月頃
(建物を減築します)

パッカー車出口工事
2023年8月頃

仮設ランプウェイ
工事着手日：
2023年10月頃

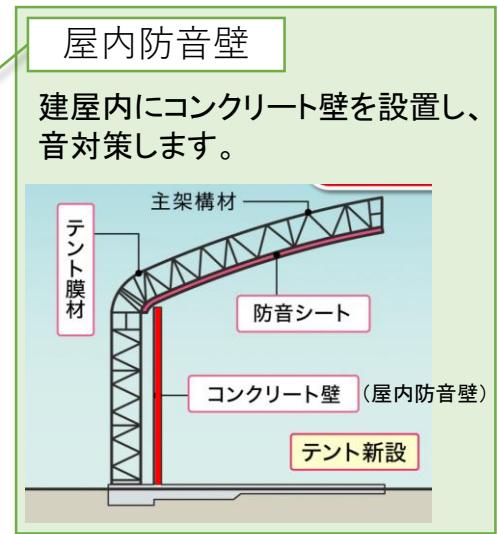
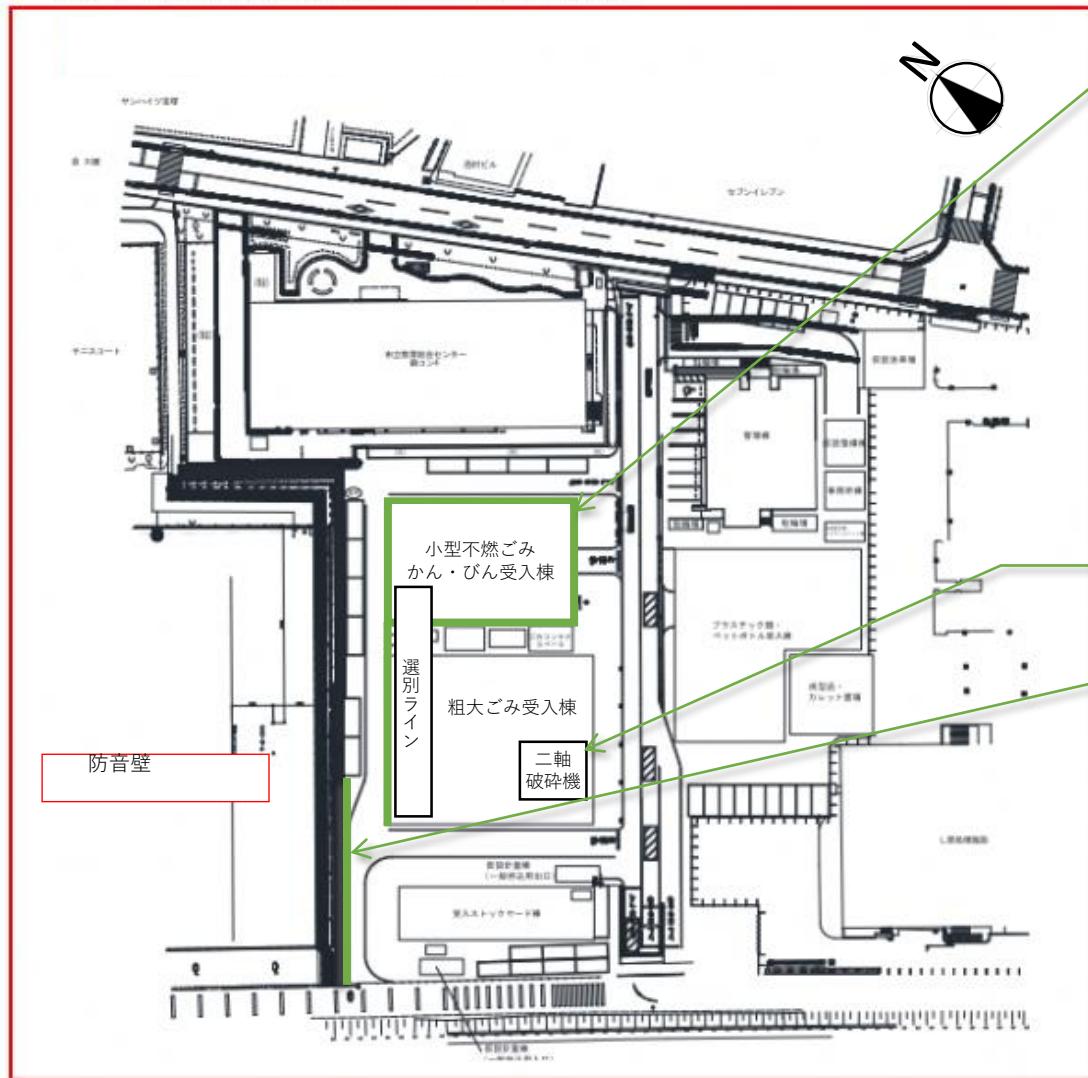
工事概要及び施設概要



施設概要

施設全体		エネルギー回収推進施設		
事業名称	宝塚市 新ごみ処理施設等整備・運営事業	処理方式	全連続焼却方式(ストーカ炉式)	
建設場所	兵庫県宝塚市小浜1丁目2番15号	処理能力	210t/24h(105t/24hx2炉)	
事業方式	DBO方式(Design:設計、Build:建設、Operate:運営)	ボイラ上記条件	6.0MPax450℃	
整備期間	令和4年10月～令和14年9月(10年間)	タービン定格出力	4740kW(発電効率26%)	
運営期間	令和6年 4月～令和29年9月(23年6か月)	排ガス基準値 (O ₂ :12%換算)	ばいじん	0.01g/Nm ³
仮設リサイクル処理場			硫黄酸化物	15ppm
			塩化水素	25ppm
処理能力	39.5t/5h		窒素酸化物	45ppm
処理対象物	不燃粗大ごみ、小型不燃ごみ、かん・びん ペットボトル、プラスチック類、紙・布		ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/Nm ³
マテリアルリサイクル推進施設		水銀濃度	30μm/m ³	
		処理能力	31.5t/5h	
処理対象物	不燃粗大ごみ、小型不燃ごみ、かん・びん ペットボトル、プラスチック類、紙・布	し尿処理施設		
		処理能力	13kL/24h	
		処理対象物	し尿、浄化槽汚泥	

運営中の主な騒音発生場所及び対策



二軸破碎機における粉じん対策

二軸破碎機は、不燃粗大ごみの破碎を行う機械です。散水ノズルで散水し、粉じん対策を行います。

散水ノズル (防塵用)

二軸破碎機